



# 能力開発セミナーガイド

## 2026



機械系



電気・電子系



居住・設備系

ものづくり企業の

「人材育成」をお手伝いします!!



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛媛支部  
愛媛職業能力開発促進センター

らしく、はたらく、ともに /



JEED

ポリテクセンター愛媛



# 能力開発セミナーのご案内

～ものづくり企業の人材育成をお手伝いします。～

企業等の在職者の方々を対象に、技能・技術の習得・向上を目的に“ものづくり分野”を主とした『能力開発セミナー』を実施しています。能力開発セミナーは、働きながら学びやすいように、訓練期間は2日～3日程度と比較的短期の日程で設定しています。是非、貴社の人材育成（能力開発やスキルアップ等）に能力開発セミナーをご活用ください。

「ハロートレーニング～急がば学べ～」は、公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズです。

## 目 次

●受講のお申込みから実施までの流れ………	2	〈その他〉
●セミナーコース一覧……………	3	●高度ポリテクセンターのご案内 ……………… 32
●コースマップ……………	5	●よくあるご質問 ……………… 33
●セミナーコース内容		●オーダーメイドセミナーのご案内 ……………… 35
機械系		
機械設計 ………………	10	●施設利用サービスのご案内 ……………… 36
機械加工 ………………	12	●生産性向上支援訓練のご案内 ……………… 37
測定・検査 ………………	16	●施設所在地のご案内 ……………… 39
金属加工 / 成形加工・測定・検査 ……	18	●受講された皆様の声 ……………… 41
電気・電子系		
制御システム設計 ………………	20	●能力開発セミナー受講申込書
通信設備・通信システム設計 ……	22	
電力・電気・通信設備工事 ……	23	
居住系		
建築計画 / 建築意匠設計 ………………	25	
木材加工 / 建築部材加工 ………………	28	
建築施工 ………………	29	
設備系		
建築設備工事 ………………	29	
生産設備保全 ………………	31	
建築設備保全 ………………	31	

# 受講のお申込みから実施までの流れ

## お申込み

「能力開発セミナー受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込みください。

## 締め切り

原則として、開講日の2週間(14日)前までの受付となります。

## 受講票・請求書の発送

開講の2週間(14日)前を目途に、「受講票」及び「請求書」を発送します。

## 受講料のご入金

開講日の8日前までに、請求書明記の銀行口座に受講料をお振り込みください。振込手数料はご負担願います。また、受講料は消費税を含んでいます。

受講票、筆記用具、その他コースで指定されたものをご持参下さい。出席時間がコースの総訓練時間の80%(総訓練時間が12時間の場合100%)を満たしている場合は、修了証書を交付します。

\*セミナー終了後に、受講されたすべてのコースについて受講者及びその事業主の方に対して、「コース内容に関する満足度等のアンケート調査」へのご協力をお願いしています。

## ■受講取消(キャンセル)について

セミナー開講日の8日前(土日祝日にあたる場合はその前日)の17時までに、お知らせください。それ以降の取消(キャンセル)やご連絡が無い場合は、受講料をご負担いただきます。

4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25
9日前	8日前	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	開講日

受講料振込後の取り消し(キャンセル)の場合、受講料返金

取り消し(キャンセル)の場合、受講料負担

受講料負担

※下記コースの受付及び取消(キャンセル)の締切日は表のとおりです。

コースNo.	実施日程	申込締切日	取消締切日
4H511	5/11(月),12(火)	4/15(水)	4/23(木)
4H012	9/24(木),25(金)	9/1(火)	9/9(水)
4D202	9/29(火),30(水)	9/4(金)	9/14(月)
4M521	1/7(木),8(金)	12/11(金)	12/21(月)
4M532・4H521	1/14(木),15(金)	12/17(木)	12/25(金)
4D301	1/19(火),20(水)	12/22(火)	1/6(水)

## ■コースの中止・延期について

お申し込みが少数などの場合、コースを中止または延期させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。コース中止の場合、受講料は返金いたします。

セミナーのお問い合わせ、ご相談は、担当窓口までお願いします。

ポリテクセンター愛媛 訓練課 事業主支援係

TEL:089-972-0329 FAX:089-972-0959

# セミナーコース一覧

※受講料は税込みです。

New

…新規コース

DX

…デジタルトランスフォーメーションにつながる  
デジタル技術に対応したコース

## 【機械系】

### ①機械設計

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
実践機械製図	4/6(月),7(火),8(水)	4M101	17,500	10	10
切削加工を考慮した機械設計製図	9/16(水),17(木)	4M171	10,000	10	10
2次元CADによる機械製図技術	6/17(水),18(木)	4M091	12,000	10	11
3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	8/26(水),27(木)	4M121	14,000	10	11
3次元CADを活用したアセンブリ技術	9/2(水),3(木)	4M181	14,000	10	12

### ②機械加工

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
旋盤加工技術	4/21(火),22(水)	4M351	15,000	10	12
	1/27(水),28(木)	4M352			
旋削加工の理論と実際	4/17(金),20(月)	4M031	12,500	10	13
	1/20(水),21(木)	4M032			
NC旋盤プログラミング技術	10/21(水),22(木)	4M051	10,500	10	13
NC旋盤加工技術	10/27(火),28(水),29(木)	4M391	18,000	10	14
フライス盤加工技術	4/27(月),28(火)	4M371	17,000	8	14
	2/24(水),25(木)	4M372			
フライス加工の理論と実際	4/23(木),24(金)	4M041	16,500	8	15
	2/17(水),18(木)	4M042			
マシニングセンタプログラミング技術	12/2(水),3(木)	4M081	11,000	10	15
マシニングセンタ加工技術	12/8(火),9(水),10(木)	4M401	20,000	10	16

### ③測定・検査

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
精密測定技術(実践測定編)	4/9(木),10(金)	4M301	11,000	10	16
	10/14(水),15(木)	4M302			
精密測定技術(ばらつきの原因と対策)	6/24(水),25(木)	4M011	11,500	10	17
	11/4(水),5(木)	4M012			
精密形状測定技術	6/3(水),4(木)	4M311	12,000	10	17
超音波探傷技術による欠陥評価	7/15(水),16(木)	4M561	35,500	4	19

### ④金属加工 / 成形加工

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
被覆アーク溶接技能クリニック	7/9(木),10(金)	4M511	28,500	6	18
	1/21(木),22(金)	4M512			
半自動アーク溶接技能クリニック	1/7(木),8(金)	4M521	26,500	6	18
	7/23(木),24(金)	4M531			
ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	1/14(木),15(金)	4M532	31,500	6	19

## 【電気・電子系】

### ①制御システム設計

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
有接点シーケンス制御の実践技術	5/27(水),28(木)	4D151	12,000	10	20
	7/29(水),30(木)	4D152			
	10/28(水),29(木)	4D153			
PLC制御の回路技術	6/17(水),18(木)	4D051	14,000	10	20
	9/16(水),17(木)	4D052			
	12/16(水),17(木)	4D053			
PLC制御の応用技術	6/25(木),26(金)	4D201	14,000	10	21
	9/29(火),30(水)	4D202			
シーケンス制御による電動機制御技術	8/25(火),26(水)	4D011	12,500	10	21
	12/2(水),3(木)	4D012			
PLCによるタッチパネル活用技術	7/15(水),16(木)	4D161	14,000	10	22
	10/14(水),15(木)	4D162			

## ②通信設備・通信システム設計

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
製造現場におけるLAN活用技術	7/7(火),8(水)	4D261	12,500	10	22
	11/19(木),20(金)	4D262			
無線LANを用いたデータ伝送技術	DX 7/23(木),24(金)	4D271	10,000	10	23

## ③電力・電気・通信設備工事

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
VLAN間ルーティング技術	DX 7/9(木),10(金)	4D211	10,000	10	23
電気工事技術者のためのIoT機器施工技術	New DX 1/19(火),20(水)	4D301	13,000	10	24

# 【居住系】

## ①建築計画／建築意匠設計

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
実践建築設計2次元CAD技術	8/4(火),5(水)	4H001	9,000	10	25
実践建築設計2次元CAD技術(平面図編)	4/22(水),23(木)	4H011	9,000	10	25
	9/24(木),25(金)	4H012			
実践建築設計2次元CAD技術(応用編)	5/19(火),20(水)	4H021	9,000	10	26
	10/20(火),21(水)	4H022			
実践建築設計3次元CAD技術(設計図面とプレゼンテーション編)	4/9(木),10(金)	4H131	9,500	10	26
	7/7(火),8(水)	4H132			
実践建築設計3次元CAD技術(申請編)	5/25(月),26(火)	4H161	10,000	10	27
実践建築設計3次元CAD技術	10/27(火),28(水)	4H171	12,500	10	27
インテリアパース作成実践技術	10/14(水),15(木)	4H191	9,500	10	28

## ②木材加工／建築部材加工

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
木材加工技術における問題解決法と品質の向上	12/5(土),6(日)	4H211	14,500	10	28

## ③建築施工

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
木造住宅における耐震補強工事実践技術(古民家(伝統構法)の改修編)	6/17(水),18(木)	4H271	9,000	10	29

# 【設備系】

## ①建築設備工事

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	5/11(月),12(火)	4H511	12,000	8	29
トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術(トイレ等の給排水衛生設備)	1/14(木),15(金)	4H521	12,000	8	30
自動火災報知設備工事の施工・保守技術	5/21(木),22(金)	4H531	11,000	10	30

## ②生産設備保全

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
低压電気設備の保守点検技術	New 9/17(木),18(金)	4H551	11,500	10	31

## ③建築設備保全

コース名	日 程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
ビル設備管理の実務	New 8/27(木),28(金)	4H561	9,000	10	31

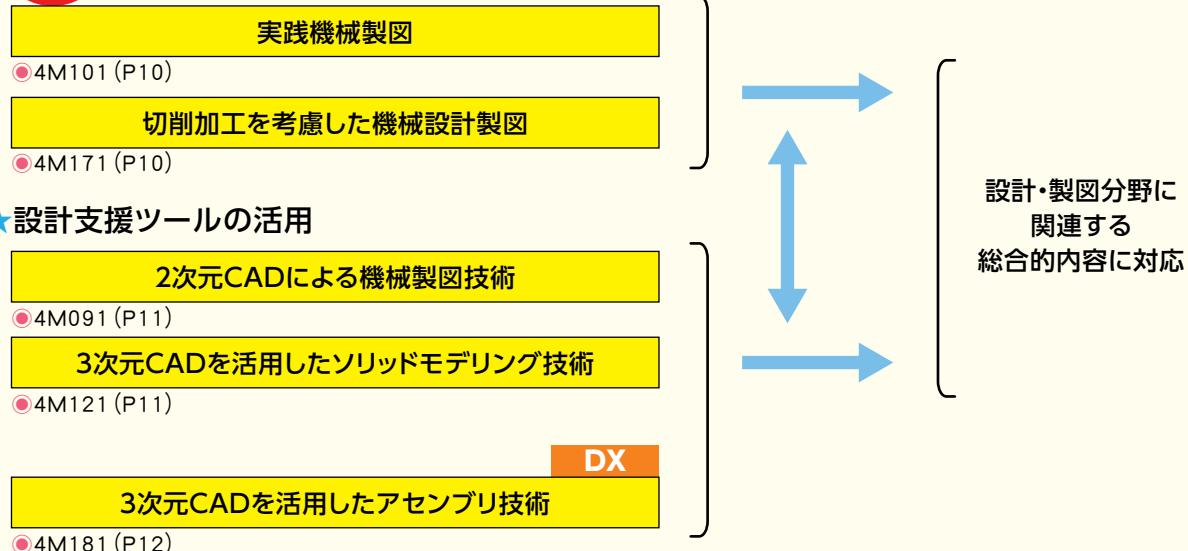
# コースマップ

## ■ 機械系／機械設計・製図分野

■ : 2026年度開講コース

### ★設計者に必要な知識

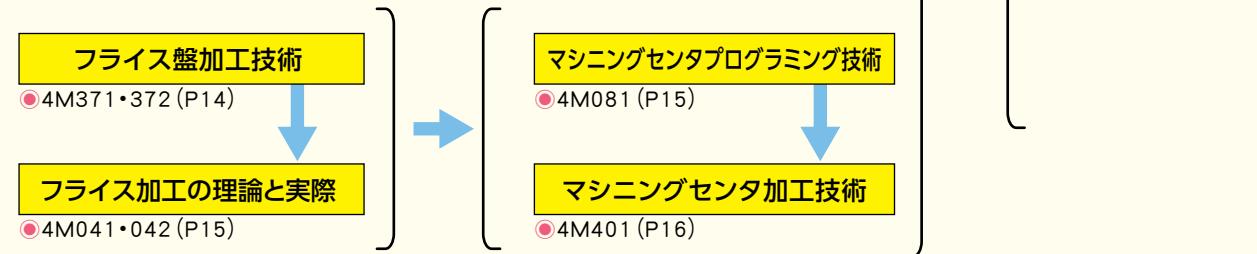
NEW



### ★設計支援ツールの活用



### ★フライス盤加工



### 表示説明

→ の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。  
□の中の名称はセミナーコース名となっています。  
○は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

## ■ 機械系／計測・測定分野

■ : 2026年度開講コース

### ★長さ測定技術

精密測定技術(実践測定編)

●4M301・302 (P16)



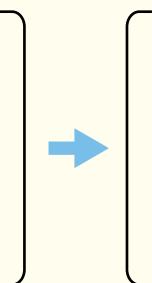
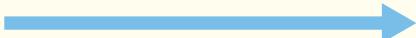
精密測定技術  
(ばらつきの原因と対策)

●4M011・012 (P17)

### ★形状関係測定技術

精密形状測定技術

●4M311 (P17)



計測・測定分野に  
関連する  
総合的内容に対応

## ■ 機械系／溶接・金属加工分野

■ : 2026年度開講コース

### ★各種溶接技術

被覆アーケ溶接技能クリニック

●4M511・512 (P18)

半自動アーケ溶接技能クリニック

●4M521 (P18)

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

●4M531・532 (P19)

### ★非破壊検査技術

超音波探傷技術による欠陥評価

●4M561 (P19)

## 表示説明



の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。



中の名称はセミナーコース名となっています。



は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

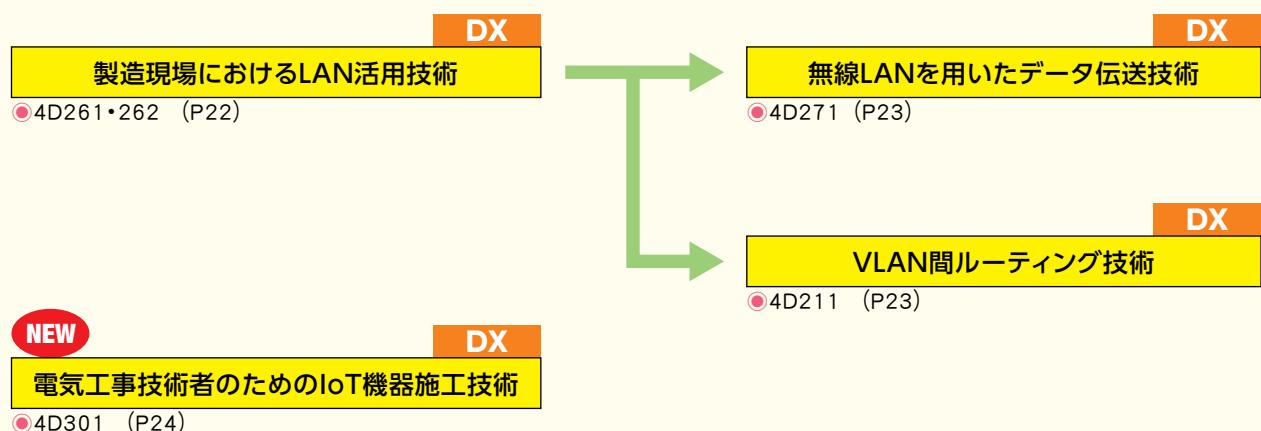
## ■ 電気・電子系／シーケンス制御分野

■ : 2026年度開講コース



## ■ 電気・電子系／通信設備分野

■ : 2026年度開講コース



### 表示説明

- の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。
- 中の名称はセミナーコース名となっています。
- は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

## ■ 居住系／建築計画／建築設計

■ : 2026年度開講コース

### 実践建築設計2次元CAD技術

● 4H001 (P25)

### 実践建築設計2次元CAD技術 (平面図編)

● 4H011・012 (P25)

### 実践建築設計2次元CAD技術 (応用編)

● 4H021・022 (P26)



### 実践建築設計3次元CAD技術 (設計図面とプレゼンテーション編)

● 4H131・132 (P26)

### 実践建築設計3次元CAD技術 (申請編)

● 4H161 (P27)



### 実践建築設計3次元CAD技術

● 4H171 (P27)

### インテリアパース作成実践技術

● 4H191 (P28)

## ■ 居住系／木材加工／建築加工

■ : 2026年度開講コース

### 木材加工技術における問題解決法と品質の向上

● 4H211 (P28)

### 木造住宅における耐震補強工事実践技術(古民家(伝統構法)の改修編)

● 4H271 (P29)

## 表示説明



の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。



中の名称はセミナーコース名となっています。



は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

## ■ 設備系

■ : 2026年度開講コース

### 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

● 4H511 (P29)

### トラブル事例から学ぶ各種管の施工・接続技術(トイレ等の給排水衛生設備)

● 4H521 (P30)

### 自動火災報知設備工事の施工・保守技術

● 4H531 (P30)

NEW

### 低圧電気設備の保守点検技術

● 4H551 (P31)

NEW

### ビル設備管理の実務

● 4H561 (P31)

## 表示説明



の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。



中の名称はセミナーコース名となっています。



は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

## セミナーコース内容

【機械系】

機械設計

実践機械製図		New	定 員 10名
コース番号		日 程	実施時間
4M101		4/6(月),7(火),8(水) [3日間]	各日9:00~16:00
訓練内容		<p>機械設計 / 機械製図の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた設計現場で求められる機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能、実習を通して習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 製図規格の確認</li> <li>2. 投影法の確認</li> <li>3. 加工を考慮した効果的寸法記入法</li> <li>4. サイズ公差の考え方</li> <li>5. 表面性状のパラメータ</li> <li>6. 実践的図面の描き方</li> </ul>	
対象者	機械設計関連の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方		
持参品	筆記用具		

機械系

切削加工を考慮した機械設計製図		定 員 10名
		受 講 料 10,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M171	9/16(水),17(木) [2日間]	各日9:00~16:00
実際に工作機械等を使用し、加工法・測定・表面性状に関する理解を深め、機械図面で必要になる表現方法や記号などを適切に付加できるようにし、設計業務や加工業務を円滑に遂行できる能力を習得します。		
訓練内容 1. 機械製図概要 2. 製図と図面 3. 加工を意識した設計製図 4. 表面性状の理解と製図		
対象者	機械設計製図の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	表面粗さ測定機、真円度測定機、汎用旋盤、フライス盤	
持参品	筆記用具、関数電卓	

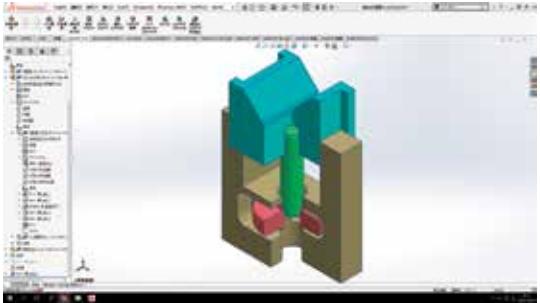
## 機械設計

<b>2次元CADによる機械製図技術</b>		定 員 10名
受 講 料 12,000円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M091	6/17(水),18(木) [2日間]	各日9:00~16:00
<p>機械設計・機械製図での2次元CADの正しい使用方法を汎用的なソフトウェアで学んでいきます。思考履歴を残しながら図形を作成することや、座標系を利用する作図、縮尺の図形作成など、効果的かつ効率的な使用方法を習得します。</p> <p>訓練内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作図コマンド及び編集コマンドの正しい使用方法の確認</li> <li>2. 作図手順（基準部分からの作図）</li> <li>3. 設計変更に対応する図面データの作成</li> <li>4. 総合課題実習</li> </ol>		
対象者	製造業全般の製品企画、設計、生産業務などに従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	2次元CAD (AutoCAD)	
持参品	筆記用具	

<b>3次元CADを活用したソリッドモデリング技術</b>		定 員 10名
受 講 料 14,000円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M121	8/26(水),27(木) [2日間]	各日9:00~16:00
<p>製品設計業務における効率化・最適化（改善）に向けた「製品（部品）機能 = フィーチャー」と捉えた開発・設計への3次元CAD活用方法を様々なモデリング手法とともに習得していきます。</p> <p>訓練内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 3次元CAD概要</li> <li>2. 拘束条件・親子関係・基準</li> <li>3. 設計を意識したモデリング方法</li> <li>4. 類似品設計の効率化</li> </ol>		
対象者	製品設計・開発・生産技術業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	3次元CAD (SolidWorks)	
持参品	筆記用具	
備考	4M181コースとのセット受講をお勧めします。	

## 機械設計

## DX 対応コース

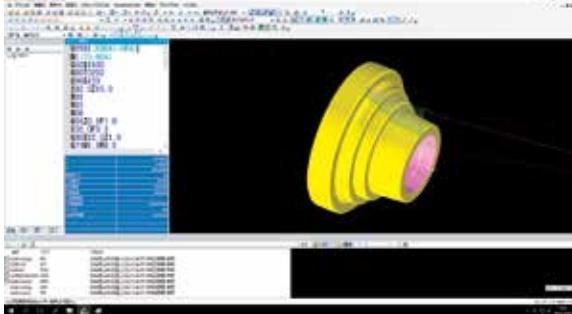
<b>3次元CADを活用したアセンブリ技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 14,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M181	9/2(水),3(木) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>アセンブリの概要を正しく理解し、組立状態の検証や組み立てをしながらの部品データの構築（トップダウン方法）などについて学んでいきます。また、図面データでの組立チェックなどの作業をしていきます。</p> <p>1. 設計について          2. アセンブリ方法          3. 検証ツールとアセンブリ          4. 検証作業</p> 	
対 象 者	製品全体の設計・開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	3次元 CAD (SolidWorks)	
持 参 品	筆記用具	
備 考	4M121 のコースとのセット受講をお勧めします。	

## 機械加工

<b>旋盤加工技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 15,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M351	4/21(火),22(水) [2日間]	
4M352	1/27(水),28(木) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化・最適化（改善）に向けた加工実習をとおして、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技能・技術を習得します。</p> <p>1. 心出し作業、工具取付け          2. 加工条件の設定          3. 旋削加工方法（端面加工、外径加工）          4. 荒加工・仕上げ加工（加工工程について）</p> 	
対 象 者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	旋盤 (TAKISAWA:TAL-540N)	
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	

## 機械加工

<b>旋削加工の理論と実際</b>		定 員 10名
		受 講 料 12,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M031	4/17(金),20(月) [2日間]	各日9:00~16:00
4M032	1/20(水),21(木) [2日間]	
訓練内容	<p>旋削加工の理論を理解し、適切な加工条件の設定が行える能力を習得していきます。旋削加工における理論と実際の相違点など、実習をとおして理解し、問題解決ができるようにしていきます。</p> <p>1. 旋削加工概論 2. 切削加工 3 条件 3. 工具材質と被削材材質について 4. 切削抵抗について 5. 表面粗さと送り速度について</p>	
対 象 者	機械加工業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	旋盤 (TAKISAWA:TAL-540N)、切削動力計、マイクロスコープ	
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	

<b>NC旋盤プログラミング技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 10,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M051	10/21(水),22(木) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>NC 旋盤加工に必要とされるプログラムに関する知識を習得するとともに、プログラム課題をとおして、工具の知識や加工方法の検討など、NC 旋盤プログラムに必要な技能・技術を習得します。</p> <p>1. NC 旋盤の概要 2. 各種機能と応用 3. 各加工のプログラミング課題実習 4. NC 旋盤シミュレーションによるプログラムチェック</p>	
対 象 者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	CNC 旋盤 (DMG 森精機 :NLX2000Y-500)、NC シミュレーション (NCVIEW)	
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	
備 考	4M391 コースとのセット受講となります。	

## 機械加工

<b>NC旋盤加工技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 18,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M391	10/27(火),28(水),29(木) [3日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>加工課題をもとに、プログラム作成と NC 旋盤の段取り（工具のセット、ワークのセットや座標系設定など）を行い、実際の加工まで行う内容です。実践的な NC 旋盤作業全般の技能・技術を習得します。</p> <p>1. 加工課題の検討とプログラミング 2. NC 旋盤のセッティングとプログラムチェック 3. 実加工 4. プログラムの変更と加工精度のチェック</p>	
対 象 者	NC 旋盤による機械加工に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	CNC 旋盤 (DMG 森精機 :NLX2000Y-500)、NC シミュレーション (NCVIEW)	
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	
備 考	4M051 コースとのセット受講となります。	



<b>フライス盤加工技術</b>		定 員 8名
		受 講 料 17,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M371	4/27(月),28(火) [2日間]	
4M372	2/24(水),25(木) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>汎用機械加工の生産性向上をめざして、効率化・最適化（改善）に向けた加工実習をとおして、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス盤作業に関する技能・技術を習得します。</p> <p>1. フライス盤、バイスなどの精度確認 2. 六面体加工（セッティング時の問題点） 3. 加工条件の設定 4. エンドミル加工（段加工、溝加工）</p>	
対 象 者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	フライス盤 (IWASHITA:2VB)	
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	



## 機械加工

<b>フライス加工の理論と実際</b>		定 員 8名
		受 講 料 16,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M041	4/23(木),24(金) [2日間]	各日9:00~16:00
4M042	2/17(水),18(木) [2日間]	
訓練内容	<p>フライス加工の理論を理解し、適切な加工条件の設定ができる能力を習得していきます。フライス加工における理論と実際の相違点など、実習をとおして理解し、問題解決ができるようにしていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フライス加工概論</li> <li>2. フライス加工 3 条件</li> <li>3. 工具材質と被削材材質について</li> <li>4. エンドミルにおける加工の特徴</li> <li>5. 切削抵抗</li> <li>6. 表面粗さと送り速度について</li> </ol>	
対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	フライス盤 (IWASHITA:2VB)、切削動力計	
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	

<b>マシニングセンタプログラミング技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 11,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M081	12/2(水),3(木) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>MC 加工に必要とされるプログラムに関する知識を習得します。各オフセットに関する知識や実際のプログラム作成を、課題をとおして理解していきます。 (FANUC の制御装置も含めて説明します。)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. マシニングセンタ概要</li> <li>2. MC のプログラムの知識</li> <li>3. 各補正の概念と実際のプログラム</li> <li>4. プログラム課題のシミュレーションによるチェック</li> </ol>	
対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	マシニングセンタ (NVX5060)、NC シミュレーション (NCVIEW)	
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	
備考	4M401 コースとのセット受講となります。	

## 機械加工

<b>マシニングセンタ加工技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 20,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M401	12/8(火),9(水),10(木) [3日間]	各日9:00~16:00
加工実習をとおして、工具・取付具、ワーク座標系等に関する知識と実際の段取り作業のポイントや実機でのプログラムチェック、加工条件のチェックなどを行い、MC加工に必要な技能・技術を習得します。		
訓練内容	1. MC の段取り（座標系設定と工具の設定） 2. 各オフセットに関する知識など 3. 実機によるプログラムチェック 4. 加工課題実習	
対 象 者	マシニングセンタによる機械加工に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	マシニングセンタ (NVX5060)、NC シミュレーション (NCVIEW)	
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓	
備 考	4M081 コースとのセット受講となります。	

## 測定・検査

<b>精密測定技術（実践測定編）</b>		定 員 10名
		受 講 料 11,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4M301	4/9(木),10(金) [2日間]	各日9:00~16:00
4M302	10/14(水),15(木) [2日間]	
実践的な寸法測定実習をとおして、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。		
訓練内容	1. 測定の重要性 2. ノギスの測定 3. マイクロメータの測定 4. シリンダゲージでの測定 5. 加工現場での測定の問題点	
対 象 者	機械加工作業及び測定・検査業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	ノギス、外側マイクロメータ、デプスマイクロメータ、各ダイヤルゲージ、その他測定機器	
持 参 品	作業服、作業帽、筆記用具、関数電卓	
備 考	4M011・4M012 コースとのセット受講をお勧めします。	

## 測定・検査

<b>精密測定技術（ばらつきの原因と対策）</b>		定 員 10名
受 講 料 11,500円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M011	6/24(水),25(木) [2日間]	各日9:00～16:00
4M012	11/4(水),5(木) [2日間]	
訓練内容	<p>精度、信頼性の高い測定を行うために必要な理論を活用し、正しい測定器の使用方法に関する知識を学びます。測定時のばらつきの原因と対策ができるることにより、より精密で正確な測定ができる技能・技術を習得します。</p> <p>1. 測定器に関する知識          2. 各種測定器の測定実習及び日常点検          3. 測定時のばらつきの要因          4. 各ばらつき要因に対する対策方法</p>	
対 象 者	機械加工作業及び測定・検査業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	ノギス、外側マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ、オプチカルフラット、オプチカルパラレル、ダイヤルゲージテスタ、その他測定機器	
持 参 品	筆記用具、関数電卓	
備 考	4M301・4M302 コースとのセット受講をお勧めします。	

<b>精密形状測定技術</b>		定 員 10名
受 講 料 12,000円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M311	6/3(水),4(木) [2日間]	各日9:00～16:00
訓練内容	<p>幾何公差で必要となる形状測定について学んでいきます。          特に真円度測定機で行える形状測定を中心に、表面粗さ測定機についても学びます。</p> <p>1. 形状の測定概要          2. 真直度測定について          3. 真円度測定について          4. 円筒度測定について          5. 直角度測定について          6. 表面性状の測定について</p>	
対 象 者	測定・検査作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	表面粗さ測定機、真円度測定機、その他測定機器	
持 参 品	筆記用具、関数電卓	

## 金属加工 / 成形加工

<b>被覆アーク溶接技能クリニック</b>		定 員 6名
受 講 料 28,500円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M511	7/9(木),10(金) [2日間]	各日9:00~16:00
4M512	1/21(木),22(金) [2日間]	
訓練内容	<p>被覆アーク溶接の技能向上をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して被覆アーク溶接に対する技能を補い、溶接条件について理解を深め、実際に起りうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。(中板・厚板)</p> <p>1. 被覆アーク溶接の概要 2. 各種姿勢溶接作業 3. 溶接欠陥と対策</p>	
対象者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	パナソニック	
持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具	
備考	各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度で出来るようになります。内容は要望に合わせて若干の調整を行うことが可能です。	

<b>半自動アーク溶接技能クリニック</b>		定 員 6名
受 講 料 26,500円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M521	1/7(木),8(金) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>半自動アーク溶接作業の技能向上をめざして、溶融池制御のための電流、電圧、速度などの各種溶接条件について理解を深め、それぞれの溶接施工時における問題点を把握し、自己確認を行いながら実践的技能及び作業要領を習得します。(中板・厚板)</p> <p>1. 炭酸ガス半自動溶接の概要 2. 各種姿勢溶接作業 3. 溶接欠陥と対策</p>	
<p>※ 4M521 は受付期間が長期休日をまたぐため、締切日を変更しております。詳細は P2 をご覧ください。</p>		
対象者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	パナソニック	
持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具	
備考	各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度で出来るようになります。内容は要望に合わせて若干の調整を行うことが可能です。	

## 金属加工 / 成形加工

<b>ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック</b>		定 員 6名
受 講 料 31,500円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M531	7/23(木),24(金) [2日間]	各日9:00~16:00
4M532	1/14(木),15(金) [2日間]	
訓練内容	<p>溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能向上に向けた適正な溶接条件に関する知識、技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。(1.5~3mm 板材)</p> <p>1. ステンレス鋼種選定のポイント 2. すみ肉・突合せ溶接作業 3. 溶接欠陥と対策</p>	
<p style="color: red;">※ 4M532は受付期間が長期休日をまたぐため、締切日を変更しております。詳細はP2をご覧ください。</p>		
対象者	TIG溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	パナソニック、ダイヘン	
持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具	
備考	各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度で出来るようになります。内容は要望に合わせて若干の調整を行うことが可能です。	

## 測定・検査

<b>超音波探傷技術による欠陥評価</b>		定 員 4名
受 講 料 35,500円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4M561	7/15(水),16(木) [2日間]	各日9:00~17:00
訓練内容	<p>超音波探傷試験検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. 超音波探傷試験理論 2. 垂直探傷の応用 3. 斜角探傷の応用 4. DGS線図による等価きず直徑の推定 5. 欠陥の評価</p>	
対象者	溶接・検査作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	USM-35XJE	
持参品	筆記用具	
備考	超音波探傷検査の実務の再確認（習熟）に最適です。	

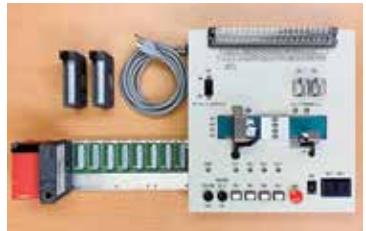
## (電気・電子系)

### 制御システム設計

<b>有接点シーケンス制御の実践技術</b>		定 員 10名 受 講 料 12,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D151	5/27(水),28(木) [2日間]	各日9:00~16:00
4D152	7/29(水),30(木) [2日間]	
4D153	10/28(水),29(木) [2日間]	
訓練内容	有接点シーケンス回路の設計・制作方法について、実際の回路組立作業（ON-OFF、自己保持、タイマー等）の実習をとおして、習得します。  1. 有接点シーケンスの概要 2. 接続図の読み方、配線方法 3. 基本回路、自己保持回路 4. インターロック回路、タイマー回路	
対象者	シーケンス制御設計に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	リレー、タイマー、スイッチ、表示灯、工具等	
持参品	筆記用具	
備考	4D011・012 コースとのセット受講をすると、電動機制御を習得できます。4D051～053 コースとのセット受講をすると、PLC 制御を習得できます。	

<b>PLC制御の回路技術</b>		定 員 10名 受 講 料 14,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D051	6/17(水),18(木) [2日間]	各日9:00~16:00
4D052	9/16(水),17(木) [2日間]	
4D053	12/16(水),17(木) [2日間]	
訓練内容	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、PLC に関する知識、回路の作成、変更法と実践的な生産設備設計について、実習をとおして習得します。  1. 三菱 PLC の概要、構成、配線、有接点シーケンスとの比較 2. ラダープログラムの作成方法 3. 基本回路、自己保持回路、タイマー回路、カウンタ回路 4. 総合課題（ベルトコンベア実習盤を用いた制御）	
対象者	自動化設備の設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	パソコン、PLC（三菱 Q シリーズ）	
持参品	筆記用具	
備考	4D201・202 コースを受講すると、応用的な制御を習得できます。	

## 制御システム設計

<b>PLC制御の応用技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 14,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D201	6/25(木),26(金) [2日間]	各日9:00~16:00
4D202	9/29(火),30(水) [2日間]	
訓練内容	<p>自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、PLC の数値演算処理に関する知識と応用的な生産設備設計について、実習をとおして習得します。</p> <p>1. PLC の概要、配線      2. PLC における数値の扱い      2 進数、2 進化 10 進数、ワードデバイス      3. 各種転送命令、比較命令      4. 加算、減算、乗算、除算命令</p>	
<p>※ 4D202 は受付期間が長期休日をまたぐため、締切日を変更しております。詳細は P2 をご覧ください。</p>		
対 象 者	自動化設備の設計・保守業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	パソコン、PLC（三菱 Q シリーズ）	
持 参 品	筆記用具	
備 考	4D051 ~ 053 コースを受講された方、または同等以上の知識をお持ちの方にお勧めです。 4D161・162 コースを受講すると、タッチパネルでの制御も習得できます。	

<b>シーケンス制御による電動機制御技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 12,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D011	8/25(火),26(水) [2日間]	各日9:00~16:00
4D012	12/2(水),3(木) [2日間]	
訓練内容	<p>電動機の有接点リレーシーケンス制御による運転回路の設計、制御盤組立などの作業の効率化・改善を目指して、安全と品質に配慮した電動機制御の配線について、実習をとおして習得します。</p> <p>1. 基本回路、自己保持回路      2. 誘導電動機の仕組み、主回路と制御回路の構成      3. 直入れ始動回路、正転逆転運転回路      4. Y 結線と△結線、Y-△始動回路</p>	
対 象 者	シーケンス制御回路の設計・組立・配線作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	制御盤、リレー、タイマー、電動機、工具等	
持 参 品	筆記用具	

## 制御システム設計

<b>PLCによるタッチパネル活用技術</b>		定 員 10名 受 講 料 14,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D161	7/15(水),16(木) [2日間]	各日9:00~16:00
4D162	10/14(水),15(木) [2日間]	
訓練内容	<p>ライン整備機能の効率化・改善をめざして、生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計と PLC のプログラミング方法について、実習をとおして習得します。</p> <p>1. 概要（タッチパネルについて）      2. 画面設計（スイッチ、ランプ、コメント等）      3. タッチパネルと連携したプログラミング      4. 総合課題（ベルトコンベア実習盤を用いた制御）</p>	
対象者	シーケンス（PLC）制御設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	パソコン、PLC（三菱 Q シリーズ）、タッチパネル	
持参品	筆記用具	
備考	4D201・202 コースを受講された方、または同等以上の知識をお持ちの方にお勧めです。	

## 通信設備・通信システム設計

## DX 対応コース

<b>製造現場におけるLAN活用技術</b>		定 員 10名 受 講 料 12,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D261	7/7(火),8(水) [2日間]	各日9:00~16:00
4D262	11/19(木),20(金) [2日間]	
訓練内容	<p>TCP/IP プロトコル含め、ネットワーク機器設定を行うために必要な知識や技術を習得します。</p> <p>1. ネットワーク概要      2. プロトコル概要と設定      3. ネットワーク機器の役割と設定      4. LAN 構築実習</p>	
対象者	製造現場のシステム管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	スイッチ、ブロードバンドルータ	
持参品	筆記用具	
備考	当コース受講後、4D211、4D271 を受講すると、さらに応用的な技術を身に付けることができます。	

<b>無線LANを用いたデータ伝送技術</b>		定 員 10名 受 講 料 10,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D271	7/23(木),24(金) [2日間]	各日9:00~16:00
無線 LAN ルータの設定、無線 LAN を導入する際の注意点やポイントを無線を計測しながら習得します。		
訓練内容 1. 無線 LAN の概要 2. 通信の計測 3. システム構築上のポイント 4. 無線 LAN を用いたシステム構築実習		
対 象 者	製品設計現場で設計・生産情報を管理する業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	無線 LAN ルータ	
持 参 品	筆記用具	
備 考	4D261 とのセット受講をお勧めします。	

<b>VLAN間ルーティング技術</b>		定 員 10名 受 講 料 10,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4D211	7/9(木),10(金) [2日間]	各日9:00~16:00
ネットワークシステム構築に必要な各種機器とその機能並びに設定を行うために必要な各種コマンド投入スキル等を習得します。		
訓練内容 1. L2 L3 各スイッチとルータの機能について 2. VLAN 構築（ポート VLAN、タグ VLAN）と VLAN 間ルーティング 3. ルーティング（静态ルーティング、ダイナミックルーティング） 4. 小規模ネットワーク構築（3拠点間ルーティング）		
対 象 者	ネットワークシステム構築に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	Cisco 製 L2-SW、ルータ /L3-SW	
持 参 品	筆記用具	
備 考	4D261 とのセット受講をお勧めします。	

<b>電気工事技術者ためのIoT機器施工技術</b>		<b>New</b>	定 員 10名
		受 講 料 13,000円/名	
コース番号	日 程		実施時間
4D301	1/19(火),20(水) [2日間]		各日9:00~16:00
訓練内容	<p>IoT に関連した機器の設定・活用技術を、実習をとおして習得します。 電気工事配線も行い、実機を使用して操作していただきます。</p> <p>1. IoTについて 2. インターネットと通信について 3. 各種 IoT 機器について 4. IoT を使用した施工実習</p> <p>※ 4D301 は受付期間が長期休日をまたぐため、締切日を変更しております。詳細は P2 をご覧ください。</p>		
対象者	電気設備の施工業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方		
主な使用機器	IOT ガジェット、スイッチ、照明、工具等		
持参品	筆記用具		

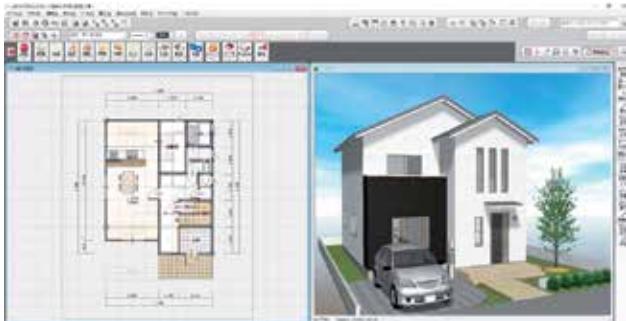
## 【居住系】

建築計画 / 建築意匠設計

<b>実践建築設計2次元CAD技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 9,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H001	8/4(火),5(水) [2日間]	各日9:00～16:00
訓練内容		<p>2次元 CAD ソフトを用いて、建築物の平面図作成を行い、CAD 操作技術を習得し、建築設計業務の効率化を目指します。</p> <p>1. CAD ソフトの概要と操作 (AutoCAD)      2. コマンド操作      3. 簡易図面作図      4. 平面図作図      5. まとめ、質疑応答</p>
対 象 者	2次元 CAD を使用する業務に従事する方	
主な使用機器	AutoCAD	
持 参 品	筆記用具	

<b>実践建築設計2次元CAD技術（平面図編）</b>		定 員 10名
		受 講 料 9,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H011	4/22(水),23(木) [2日間]	
4H012	9/24(木),25(金) [2日間]	各日9:00～16:00
訓練内容		<p>2次元 CAD ソフトを用いて、木造建築物の平面図作成を行い、CAD 操作技術を習得し、建築設計業務の効率化を目指します。</p> <p>1. CAD ソフトの概要と操作 (Jw_cad)      2. コマンド操作      3. 簡易図面作図      4. 平面図作図      5. まとめ、質疑応答</p>
※ 4H012 は受付期間が長期休日をまたぐため、締切日を変更しております。詳細は P2 をご覧ください。		
対 象 者	2次元 CAD を使用する業務に従事する方	
主な使用機器	Jw_cad	
持 参 品	筆記用具	

<b>実践建築設計2次元CAD技術（応用編）</b>		定 員 10名
受 講 料 9,000円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4H021	5/19(火),20(水) [2日間]	各日9:00～16:00
4H022	10/20(火),21(水) [2日間]	
訓練内容	<p>2次元 CAD ソフトを用いて、木造建築物の建築図面作成を行い、実践的な CAD 技術を習得します。</p> <p>また、普段の業務の中で簡略化したい手法等に関する質疑を行い、個々の設計業務の効率化を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 建築図面作成</li> <li>2. コマンド活用に関する質疑 ※普段 CAD を使用する中での疑問や、操作の簡略化について対応します。</li> <li>3. コマンド操作演習、図面作図</li> <li>4. まとめ、質疑応答</li> </ol>	
対 象 者	2次元 CAD を使用する業務に従事する方	
主な使用機器	Jw_cad	
持 参 品	筆記用具	

<b>実践建築設計3次元CAD技術 (設計図面とプレゼンテーション編)</b>		定 員 10名
受 講 料 9,500円/名		
コース番号	日 程	実施時間
4H131	4/9(木),10(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4H132	7/7(火),8(水) [2日間]	
訓練内容	<p>専門 CAD ソフト (ARCHITREND_ZERO) を用いての木造建築物のプラン・パース作成技術を習得します。</p> <p>また、これらを用いたプレゼンテーション手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設計条件の確認</li> <li>2. 配置図・平面図等のプランニング</li> <li>3. 3D モデリング作成</li> <li>4. 各種図面の作成及びパース作成</li> <li>5. プrezentation ボード作成</li> <li>6. まとめ、質疑応答</li> </ol>	
対 象 者	3次元 CAD を使用する業務に従事する方	
主な使用機器	ARCHITREND_ZERO	
持 参 品	筆記用具	
備 考	4H161 コースとのセット受講をお勧めします。	

<b>実践建築設計3次元CAD技術（申請編）</b>		定 員 10名
		受 講 料 10,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H161	5/25(月),26(火) [2日間]	各日9:30~16:30
専用 CAD ソフト (ARCHITREND_ZERO) を用いての外皮計算 (省エネ)、壁量計算、天空率の算出方法を学びます。		
訓練内容	1. 設計図面の確認 2. 外皮性能に関する検討方法 3. 構造の安定に関する検討方法 4. 天空率に関する検討方法 5. 質疑	 
	※本コースは講師がオンラインで講義を行います。 受講者の方はご来所ください。	
対 象 者	3 次元 CAD を使用する業務に従事する方	
主な使用機器	ARCHITREND_ZERO	
持 参 品	筆記用具	
備 考	4H131 コースとのセット受講をお勧めします。	

<b>実践建築設計3次元CAD技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 12,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H171	10/27(火),28(水) [2日間]	各日9:00~16:00
AutoCAD (3D) を用いての建築図面作成技術を習得します。2 次元図面の 3 次元展開を中心とし、3 次元モデリングの編集技術を学びます。		 
訓練内容	1. AutoCAD (2D) 図面の 3 次元化手法 2. 3D モデリングの編集方法 3. 応用操作演習 4. まとめ、質疑応答	
	※講師：一級建築士 向井成美（予定）	
対 象 者	3 次元 CAD を使用する業務に従事する方、今後使用を検討している方	
主な使用機器	AutoCAD	
持 参 品	筆記用具	
備 考	使用する参考書代も含まれております。「AutoCAD で 3D を使いこなすための 97 の方法」	

## 建築計画 / 建築意匠設計

<b>インテリアパース作成実践技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 9,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H191	10/14(水),15(木) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容	<p>手書きパース技法に関する知識・技術を習得します。          課題作成を通して、各種技法の習得を行い、提案技術の表現技法を習得します。          内容は、下記の【作図一覧】の中から行います。          ※時間により内容が変動する可能性があります。</p> <p>【作図一覧】(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インテリア平面図</li> <li>・1点透視図法(パース)</li> <li>・アイソメ図</li> <li>・家具展開図 等</li> </ul> <p>※講師: インテリアコーディネーター 川上幸生(予定)</p>	
対 象 者	インテリアコーディネート業務に従事する方、またはこれから従事する方	
主な使用機器	製図板、着色道具、三角定規	
持 参 品	筆記用具	
備 考	内容についての確認事項等は直接ご連絡ください。	

## 木材加工 / 建築部材加工

<b>木材加工技術における問題解決法と品質の向上</b>		定 員 10名
		受 講 料 14,500円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H211	12/5(土),6(日) [2日間]	各日9:00~17:00
訓練内容	<p>課題制作を通して、木造加工の技術を行います。          課題は、主に【棒隅屋根の隅木、垂木、ひよどり栓】の現寸図作成、墨付け、加工を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 課題の確認</li> <li>2. 図面読解、現寸展開</li> <li>3. 材料の木ごしらえ</li> <li>4. 墨付け、加工</li> <li>5. 組立、修正</li> </ol> <p>※大工道具一式に関しては、曲尺、鋸、鑿、鉋、玄能、インパクトドライバー等を持参してください。</p>	
対 象 者	木材加工の業務に従事する方	
主な使用機器	大工道具一式、直定規、模造紙	
持 参 品	筆記用具、大工道具一式	
備 考	詳細に関しては、直接ご連絡の上ご確認ください。	

## 建築施工

<b>木造住宅における耐震補強工事実践技術 (古民家(伝統構法)の改修編)</b>		定 員 10名
		受 講 料 9,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H271	6/17(水),18(木) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容  構造形式の違いに関する講義により、木造建築物（伝統構法、在来工法）の材料・構造に関する知識を習得します。また、既存住宅の改修プランを検討する課題演習を通して、古民家改修に係る手法、提案力を習得します。		 
1. 在来工法と伝統構法の構造的な違い 2. 伝統構法の特徴と部材・材料 3. 耐震構造（制震、免震） 4. 古民家の改修にかかる課題演習 (改修プランの検討) 5. まとめ、質疑応答		
※講師：インテリアコーディネーター 川上幸生（予定）		
対 象 者	伝統構法の改修提案業務に従事する方、今後携わる予定の方	
持 参 品	筆記用具	

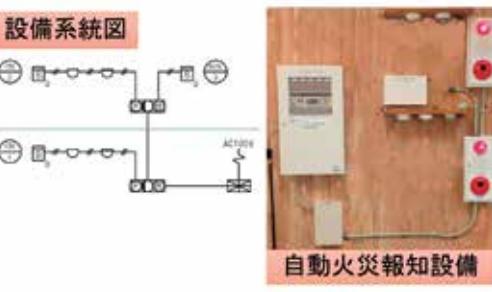
## 【設備系】

### 建築設備工事

<b>冷媒配管の施工と空調機器据付け技術</b>		定 員 8名
		受 講 料 12,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H511	5/11(月),12(火) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容  空気調和換気設備工事の現場力強化及び技能・技術継承を目指し、空調機器（ルームエアコン）取付工事実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し、防止するための施工技術を習得します。		
1. フレア加工、冷媒配管のナット接続 2. エアコンの取付、冷媒配管真空乾燥 3. 冷媒充填、冷媒漏洩試験 4. 試運転 5. 性能評価とまとめ		  
※ 4H511 は受付期間が長期休日をまたぐため、締切日を変更しております。 詳細はP2をご覧ください。		
対 象 者	空気調和換気設備工事の施工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	空冷式エアコン、真空ポンプ、フレアツール、ゲージマニホールド、トルクレンチ	
持 参 品	筆記用具、作業服、作業用手袋	

## 建築設備工事

<b>トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術 (トイレ等の給排水衛生設備)</b>		定 員 8名
		受 講 料 12,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H521	1/14(木),15(金) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容  給排水設備における給水管（鋼管・塩ビ管）および排水管（塩ビ管）の施工技術、また衛生器具（洋式トイレ）の据付け技術を習得します。  1. 使用する工具の概要 2. 設備図の見方 3. 給水管（鋼管・塩ビ管）施工実習 4. 水圧テスト・トラブル対処法		 <p>※ 4H521 は受付期間が長期休日をまたぐため、締切日を変更しております。 詳細は P2 をご覧ください。</p>
対象者	建築設備業の施工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	ねじ切り機、パイプバイス、塩ビカッター、金鋸、リーマ等	
持参品	筆記用具、作業服、作業用手袋	

<b>自動火災報知設備工事の施工・保守技術</b>		定 員 10名
		受 講 料 11,000円/名
コース番号	日 程	実施時間
4H531	5/21(木),22(金) [2日間]	各日9:00~16:00
訓練内容  自動火災報知設備の施工や保守に必要な技術について実機を使用して習得します。  1. 自動火災報知設備の立面系統図を読み取り 2. 実機を使用して、実配線を実施 3. 配線完了後に各種試験を実施 4. まとめ		
対象者	防災設備工事・管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方	
主な使用機器	受信機、感知器、発信機	
持参品	筆記用具	
備考	実機を用いた配線課題を行うことで、配線方法や系統図の理解が深まります。	

## 生産設備保全

<b>低圧電気設備の保守点検技術</b>		New	定 員 10名
		受 講 料	11,500円/名
コース番号	日 程		実施時間
4H551	9/17(木),18(金) [2日間]		各日9:00~16:00
訓練内容	<p>電気設備保全の現場力強化のため故障対応・予防に向けた低圧電気設備の点検実習を通じて、実践的な点検実務及び電気工作物を維持・運用するための技術を習得します。</p> <p>1. 低圧電気設備と安全 2. 電気事故 3. 測定器概要 4. 点検の目的と管理値 5. 設備の保守点検演習 6. まとめ</p>		
	 <p>使用する測定器の一例</p>		
対象者	電気設備の点検管理業務や施工に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方		
主な使用機器	各種電気計測器		
持参品	筆記用具、作業用手袋		

## 建築設備保全

<b>ビル設備管理の実務</b>		New	定 員 10名
		受 講 料	9,000円/名
コース番号	日 程		実施時間
4H561	8/27(木),28(金) [2日間]		各日9:00~16:00
訓練内容	<p>ビル等における各種設備のトラブル発生時における対処方法及び設備の適正な運用・管理に関する技術を習得します。</p> <p>1. 給排水衛生設備の保全 2. 空気調和設備の保全 3. 照明について 4. 消防設備の概要 5. まとめ</p>    		
対象者	ビル設備管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補の方		
主な使用機器	各種水栓器具、エアコン、消防設備等		
持参品	筆記用具		

なさら  
ス  
キルアッ  
プを  
目指すな  
ら!!

# 高度 ポリテクセンター

年間700コース以上の  
豊富なカリキュラム  
をご用意しています。



## 人気コースの例

- 5軸制御マシニングセンタによる加工技術
- 見て触って理解する金型技術
- 生産現場の機械保全技術
- 金属材料の腐食対策
- 設計者 CAE を活用した伝熱・熱応用解析
- ロボットシステム設計技術
- 実習で学ぶ生成 AI と実践的 RAG アプリケーション開発
- マイコン制御システム開発技術
- 実習で学ぶ漏電診断技術
- HDL による LSI 開発技術

※詳しくは、公式サイトをご覧ください。



## お問合せ先

### 高度ポリテクセンター

千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2

043-296-2582

kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト

高度ポリテクセンターって  
じなんとこう?



紹介ページ

高度ポリテクセンターは、職業能力開発支援業務における先導的な役割を担う施設として、全国の企業等を対象とした年間 700 コース以上の豊富な在職者訓練を実施している施設です。

その他

# よくあるご質問

受講申込みの前に、必ずご一読くださいますようお願いいたします。

## Q1 受講申込みはどのようにしたらよいですか？

A. 「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX、郵送または持参にてお申し込みください。

## Q2 申し込む場合の条件はありますか？

A. 各コースに関する基本的知識・技能を有する方としてあります。  
ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。  
セミナーガイドでご確認ください。

## Q3 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A. 所定の条件を満たした方に訓練の修了証書を交付しており、そこに記載するためです。

## Q4 コースの詳しい概要について聞けませんか？

A. 詳しい内容についてご質問がございましたら、各施設のお問い合わせ先までご連絡ください。

## Q5 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいのですか？

A. 「キャンセル待ち」としてお申込みを受け付けることが可能です。先にお申込みをされた方が「キャンセル」された場合に、順次電話またはFAX等でご連絡いたします。

## Q6 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか？

A. 開講日の2週間（14日）前までに中止または日程変更をさせていただきます。  
(コースによっては開講日の1か月前に中止または日程変更をさせていただく場合もあります。)  
また、講師の都合等やむを得ない事情により、開催直前に中止または日程変更することもございますので、あらかじめご了承ください。  
なお、中止したコースの受講料をお支払い済の場合には、返金させていただきます。

## Q7 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A. 受講者の変更是、原則開講日前日まで対応できます。  
受講者の変更をされる場合は、FAXまたは電話で連絡をお願いいたします。

## Q8 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいですか？

A. 受講申込みしているコースを取消し(キャンセル)する場合は、コース開講日の8日前（土・日・祝日に当たる場合は、その前日）の17時までにご連絡ください。この日を過ぎた取消し(キャンセル)や手続きがなされない場合は、受講料を全額ご負担いただくことになりますのでご注意ください。  
受講のキャンセルをされる場合は、FAXまたは電話等で連絡をお願いします。  
なお、既に受講料を振り込まれている方で、開講日の8日前の17時までにご連絡いただいたキャンセルにおいては受講料を返金いたします。

## Q9 受講料支払い時期は？

- A. 受講受付の後、請求書等をお送りします。  
コース開始日の8日前までにお振入ください。銀行振入手数料は、お客様にご負担いただきます。

## Q10 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか？

- A. お電話またはFAXでご連絡ください。

## Q11 受講する際の服装・持ち物はどのようにすればよいですか？

- A. 服装について、特に決まりはございませんが、「持参品」として作業服等が必要となるセミナーがありますので、セミナーガイドをご確認ください。

## Q12 セミナー会場(教室)への案内はありますか？

- A. 当施設の本館1階の案内板でご確認いただけます。  
また、事前にお送りしている「受講票」にも記載してあります。

## Q13 駐車場はありますか？

- A. 当施設には駐車場(無料)があり、ご利用いただけます。  
駐車場での事故等については、責任を負いかねますのでご了承ください。

## Q14 セミナーの修了証書の交付条件はありますか？

- A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上等の場合に交付します。  
なお、修了証書の再交付は出来ませんのでご了承ください。  
※12時間のセミナーは全て出席しないと修了証書の交付はできません。

## Q15 セミナー会場で録音及び撮影してもよいですか？

- A. 受講中の写真・ビデオ等の撮影・録音等は固くお断りしておりますので、ご了承ください。

# オーダーメイドセミナーのご案内

当施設では、本ガイド掲載の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、**訓練内容・日程・時間帯**を個別に相談しながら計画・実施する**オーダーメイドセミナー**を承っています。

自社の生産現場に即した研修を実施したい

教育担当者や機器・場所が不足して研修が行えない

本ガイドにあるセミナーでは、日程が合わない

最寄施設で希望するセミナーが設定されていない  
(四国ブロック内の他施設では実施しているけど…)

このような課題を抱えている皆様のサポートをします!



## メリット

- ① 生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ② 希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご心配が不要です。

## 計画のポイント

- ① 本ガイドでご案内しているコースは全てオーダーメイドセミナーとして計画できます。  
(掲載していないコースについても、ご相談に応じています。)
- ② 定員は原則5名以上です。
- ③ 会場は原則、当機構施設となります。実施内容により出張セミナーにも対応できます。
- ④ 訓練時間(12時間以上となります)や訓練日程、受講者数、講習内容等を含め、お気軽にご相談ください。
- ⑤ 費用(受講料)は、教材や諸経費を含めてご提示します  
(出張セミナーの場合は、別途諸経費が必要となります)。

①ご相談対応  
(内容、日程、受講者数等)

②受講料見積額のご提案  
実施内容のご提案

③実施内容、受講料の確認

④受講料の請求とご入金

⑤セミナーの実施

# 施設利用サービスのご案内

従業員の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる場合に、施設の会議室、実習場、機械設備等をご利用いただけます。

- ① 事業主や事業主団体の皆様が行う社員教育、技能・技術研修等
- ② 各種技能検定やその準備講習
- ③ その他、公共施設として適切な目的として認められたイベント等

## 利用に当たっての日程・時間・料金・手続き等

当センターにお問い合わせください。

### 注意点

- ① 承認された利用目的以外での利用はできません。
- ② 施設の利用に当たっては、火気や作業安全面に十分注意を払ってください。
- ③ 施設設備等を破損、又は消失した場合は、その損害を賠償していただきます。
- ④ ご利用中の一切の事故については責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ⑤ 勧誘・営業活動等のための利用はできません。
- ⑥ その他、ご不明な点はお問い合わせください。

# 講師派遣サービスのご案内

社員教育や研修等の必要に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派遣・紹介しています。訓練内容についても幅広い分野に対応することができ、施設内での実施だけでなく貴事業所へ出向いての実施も可能です。

## 利用に当たっての日程・時間・料金・手続き等

当センターにお問い合わせください。

### 注意点

- ① 講師派遣の費用については、指導員1人1時間当たり5,000円です。
- ② 事業所へ出向いて実施する場合は、交通費等の実費が別途かかります。
- ③ その他、ご不明な点はお問い合わせください。

# 人材開発支援助成金のご案内

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する国の制度です。

当センターで実施する「能力開発セミナー」及び「生産性向上支援訓練」(P37、38参照)は人材開発支援助成金を活用できる場合があります。貴社の計画的な人材育成に是非お役立てください。  
詳しくは厚生労働省ホームページ又は下記お問い合わせ先にご確認ください。

**愛媛労働局 職業対策課分室(助成金センター) TEL:089-987-6370**

\*申請様式のダウンロード等はWEBでも行えます。

# 生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。

全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

## 生産性向上支援訓練3つのポイント

### 1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- 生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全134コース（26.4月））

### 2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- 自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
- 実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）  
※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています



### 3 受講しやすい料金設定！

- 受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- 条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

（令和6年度 愛媛実績） 受講者数 **1,146人** 利用した企業数 **289社** 受講者評価  
(業務への役立ち度) **98.3%**

## 訓練受講までの流れ

### 課題や方策の整理

- センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

### 訓練コースのコーディネート

- 相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- 現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- 生成AIを活用して業務のスピードを高めたい。
- テレワークを導入して業務を効率化したい。

#### 分野コース

- 生産管理、流通・物流、バックオフィス など
- 生産現場の問題解決
- 生成AIの活用
- テレワークを活用した業務効率化 など

- 従業員の仕事の効率化を促進したい。
- リスクを低減させる方法を学びたい。
- ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

#### 分野コース

- リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など
- 成果を上げる業務改善
- リスクマネジメントによる損失防止対策
- 作業手順の作成によるノウハウの継承 など

- 顧客満足度の向上を図りたい。
- 消費者の動向を営業に活用したい。
- インターネットを活用して販売促進を図りたい。

#### 分野コース

- 営業・販売、マーケティング、プロモーション など
- マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- 提案型営業手法
- 提案型営業実践 など

- データ集計の作業を効率化したい。
- マクロを使って定型業務を自動化したい。
- SNSを使って効果的な情報発信をしたい。

#### 分野コース

- ネットワーク、データ活用、情報発信 など
- 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- SNSを活用した情報発信 など

### 訓練受講

- 所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～



生産性センター紹介ページへ

# サブスクリプション型生産性向上支援訓練のご案内

企業が従業員に対して実施する研修・教育訓練については、「**従業員のスキマ時間に訓練を受講させたい!**」「**オンラインで効率的に訓練を実施したい!**」といったニーズが寄せられています。

生産性向上人材育成支援センターでは、eラーニング形式により複数の訓練を定額で受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を実施しています。

## サブスクリプション型生産性向上支援訓練 3つのポイント

### 1 受講する時間・場所を柔軟に選択可能!

LMSを活用した動画視聴によるeラーニング形式のため、受講する時間や場所を柔軟に選択できます。

### 2 さらに受講しやすい料金設定!

●通常の生産性訓練よりも安価な受講料(1人あたり税込920円)で2か月間定額で受講できます。

### 3 複数コースをくり返し受講可能!

センターが指定する2か月間で、くり返し受講することができます。

## 訓練受講までの流れ

コース選択・受講申込等

受講したい訓練コースに申込後、所定の期日までに受講料を支払います。

受講用IDの送付

訓練開始日の5日前までに、実施機関から受講用IDが送付されます。

訓練受講

訓練開始日から2か月間、申込をした以下の訓練コースをいつでも受講できます。

## 受講できる訓練コース (※) ~訓練実施機関: 株式会社インソース~

### [生産性向上コース]受講料920円(税込)

#### 業務効率向上のための時間管理

タイムマネジメント手法やタスク管理の方法など、業務の効率化・スピード化のための知識を習得します。

#### 成果を上げる業務改善

業務上の問題点の可視化や、改善に向けた具体的な進め方など、業務改善の視点と方法を習得します。

#### 職場のリーダーに求められる統率力の向上

組織の管理機能や職位に応じた統率力など、職場のチームワークをけん引できる能力を習得します。

### [DX対応コース]受講料920円(税込)

#### ITツールを活用した業務改善

ITツールの特徴や種類など、業務改善に適切なITツールを選定するための知識を習得します。

#### AI(人工知能)活用

AIの概要とビジネス現場における具体的な活用場面など、AIを活用するための知識を習得します。

#### 効率よく分析するためのデータ集計

表計算ソフトを活用したデータ集計など、効率よく大量のデータを分析するための手法を習得します。

※どちらの訓練コースも上記の動画以外にITスキルに関する研修動画(人材開発支援助成金対象外)が視聴可能です。

#### ●受講申込について

【生産性向上コース】[DX対応コース]のどちらも受講を希望される場合は両方にお申込みください。

#### ●実施形式

学習管理システム(LMS)を活用した動画視聴によるeラーニング形式

#### ●訓練時間について

各訓練コース12時間以上※各コース4時間以上

サブスクリプション型生産性向上支援訓練は、支給要件を満たした場合、**人材開発支援助成金「人への投資促進コース(定額制訓練)**等の助成対象となります。詳しくは、厚生労働省のHPまたは最寄りの労働局にお問い合わせください。

助成金のご活用を希望される場合は、受講申込書(裏面)の該当欄に✓を記入してください。

※人材開発支援助成金は、訓練開始の1か月前までの申請が必要です。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～



生産性センター紹介ページへ

その他

# 四国ブロック内施設案内

## ③ 四国職業能力開発大学校

〒763-0093  
香川県丸亀市郡家町3202  
(援助計画課)  
TEL 0877-24-6298  
FAX 0877-24-6291  
<https://www3.jeed.go.jp/kagawa/college/>

## ② ポリテクセンター香川

(香川職業能力開発促進センター)  
〒761-8063  
香川県高松市花ノ宮町2-4-3  
(訓練課)  
TEL 087-867-6716  
FAX 087-867-6856  
<https://www3.jeed.go.jp/kagawa/poly/>

## ④ ポリテクセンター愛媛

(愛媛職業能力開発促進センター)  
〒791-8044  
愛媛県松山市西垣生町2184  
(訓練課)  
TEL 089-972-0329  
FAX 089-972-0959  
<https://www3.jeed.go.jp/ehime/poly/>



## ⑤ ポリテクセンター高知

(高知職業能力開発促進センター)  
〒781-8010  
高知県高知市桟橋通四丁目15-68  
(訓練課)  
TEL 088-832-0447  
FAX 088-831-3008  
<https://www3.jeed.go.jp/kochi/poly/>

## ⑥ 高知職業能力開発短期大学校

〒781-5232  
高知県香南市野市町西野1595-1  
(学務援助課)  
TEL 0887-56-4100  
FAX 0887-56-4130  
<https://www3.jeed.go.jp/kochi/college/>

# 施設周辺拡大



[交通アクセス]  
JR徳島駅から「昭和町8丁目」又は「津田橋」下車(津田方面)徒歩5分  
※徳島バス、市営バス、小松島バスが利用できます。  
※お車でお越しの方は駐車場がございます。



[交通アクセス]  
琴平電鉄「栗林公園駅」下車 徒歩9分  
JR高徳線「栗林駅」下車 徒歩16分  
※お車でお越しの方は駐車場がございます。



[交通アクセス]  
伊予鉄 郡中線「余戸駅」下車→余戸・今出ループバス「三島神社前」  
下車徒歩5分  
※お車でお越しの方は駐車場がございます。



[交通アクセス]  
JR高知駅からとさでん交通「桟橋通四丁目」下車、西へ徒歩3分  
※お車でお越しの方は駐車場がございます。



[交通アクセス]  
JR丸亀駅より丸亀コミュニティバス停留所  
「ポリテクカレッジ前」下車徒歩6分  
※お車でお越しの方は駐車場がございます。



[交通アクセス]  
土佐くろしお鉄道「のいち駅」下車 徒歩10分  
とさでん交通バス「職能短大前」下車 徒歩2分  
※お車でお越しの方は駐車場がございます。

# 能力開発セミナーを受講された皆様の声です

## 【事業主の声】

- 理論的なことはなかなか社内では教えることができませんが、今回のセミナーで教えてもらったので、社内で展開・応用しています。OFF-JTであるセミナーの受講は後輩社員への刺激にもなっており、OJTにも積極的に取り組むようになりました。
- 加工プログラム設定のスピードアップ、顧客ニーズへの対応力向上、複雑な機械加工のスキルアップなど、生産力向上や効率化の取り組みに役立っています。
- 受講者が少人数のため、分からぬ点をすぐに質問できて良かったと報告を受けています。また、関連するセミナーも受講させたいと思います。

- 保全技術を知ることで、日頃の整備や実際にトラブルが発生した場面で対応することができるようになりました。
- AI、IOTの有効活用やトラブル時の対応が、今まで以上にスムーズになりました。
- 受講者自身で機械加工をすることが多くなり、スキルが向上しました。また、生産性アップにもつながっていると思います。
- 受講者の部下への指導方法に変化がみられました。良い傾向であり、今後も期待しています。



## 【受講者の声】

- 上司の言っていることや求めていることがよく分かるようになり、仕事のレベルアップだけでなく、上司とのやり取りも円滑に進めることができるようになりました。
- 技能と知識の両面を習得できましたので、効率的に作業ができるようになりました。実習中、作業でわからないところやより良い工程にすべき点について、先生に個人的に聞くことができ、その場で教えていただけたので助かりました。
- 一人での学習よりも質問できる環境で分かりやすかったです。セミナーを通して今までなんとなく操作や点検をしていましたが、理論的に考えられるようになったと思います。
- 企業は人材不足が顕著で一人当たりに求めることが年々増えていると思います。新たな知識を得ることでプラスとなることが多く、良い機会になりました。

- 実験・実習は大変面白かったです。普段、試験値のみを目にしていますが、実際に見ることによって今後の役に立つと思います。今回の受講により、習得したことが業務で生かされると思います。
- 主に知識、了見だったものが、実技を体験したことにより理解が深まりました。
- 実践を通して、基本を学ぶことができました。また、しっかりと説明と細やかな補足をされていましたので、十分な理解を得ることができました。
- 今回が初めての受講のため、ついていくか不安でしたが、分かりやすく丁寧な説明でしたので、楽しく受講できました。



# 能力開発セミナー受講申込書

申込日:令和 年 月 日

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
愛媛支部 愛媛職業能力開発促進センター所長 殿

訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、能力開発セミナーを申し込みます。

受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講(※1)		2. 個人での受講(※2)	
法人名			事業所名	
法人番号(※3)			(法人番号がない場合は、以下の該当に○印) 1. 団体 2. 個人事業主 3. 個人	
所在地	〒 —————		申込担当者名	ふりがな
	(TEL — —) (FAX — —)		業種(※4)	
企業規模 (該当に○印)	A. 1~29 B. 30~99 C. 100~299 D. 300~499 E. 500~999 F. 1,000 人以上			

※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力ををお願いしております。

※2 受講区分の「2.個人での受講」を選択された場合は、「所在地」欄に送付先住所をご記入ください。

※3 国税庁法人番号公表サイト URL:<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>

※4 業種は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。

- A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業
- G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業
- L. 学術研究・専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業
- P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業

コース番号	コース名	受講者名	性別	生年月日 (西暦)	就業状況 (※4) (該当に○印)	訓練に関する 経験・技能等 (※5)
		ふりがな	男女	年 月 日	1・2・3	
		ふりがな	男女	年 月 日	1・2・3	
		ふりがな	男女	年 月 日	1・2・3	

#### ※4 受講者の就業状況(1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等))

就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

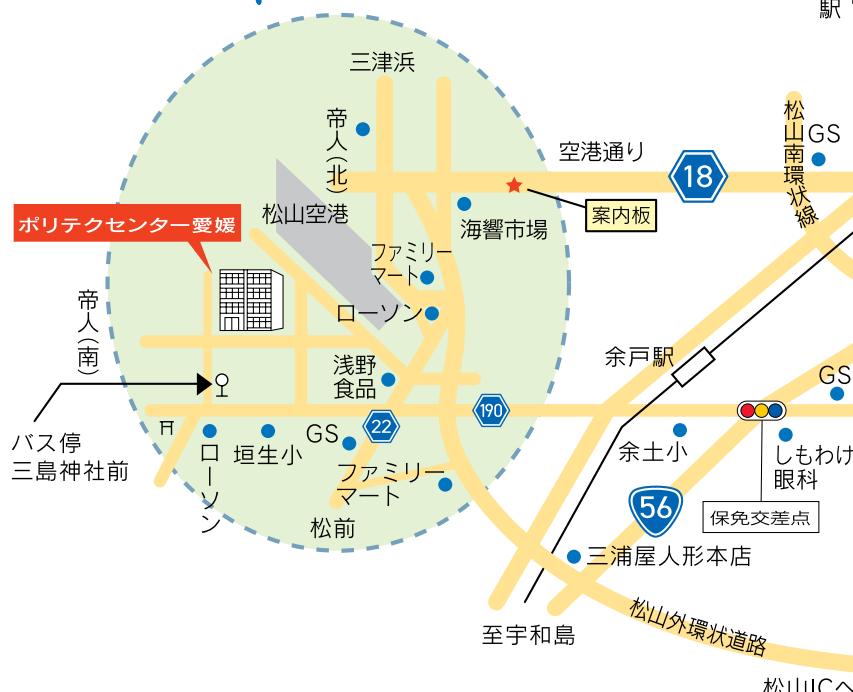
※5 訓練を進めるまでの参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)

(注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様にて送付いたします。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。  希望する  希望しない

# アクセス



**ポリテクセンター愛媛 へは……**

- 松山市駅～余戸駅(伊予鉄 郡中線) 約7分
  - ↓
  - 余戸駅～三島神社前(余戸・今出ループバス) 約18分
  - ↓
  - 三島神社前～ポリテクセンター愛媛(徒歩) 約5分
- 駐車場が利用できます。

＼らしく、はたらく、ともに／



**JEED**

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛媛支部  
愛媛職業能力開発促進センター

**ポリテクセンター愛媛**

〒791-8044 松山市西垣生町2184

TEL 089-972-0329 (訓練課 事業主支援係) FAX 089-972-0959

ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/ehime/poly/>

ポリテク愛媛

検索

※検索サイトで見つかります。

